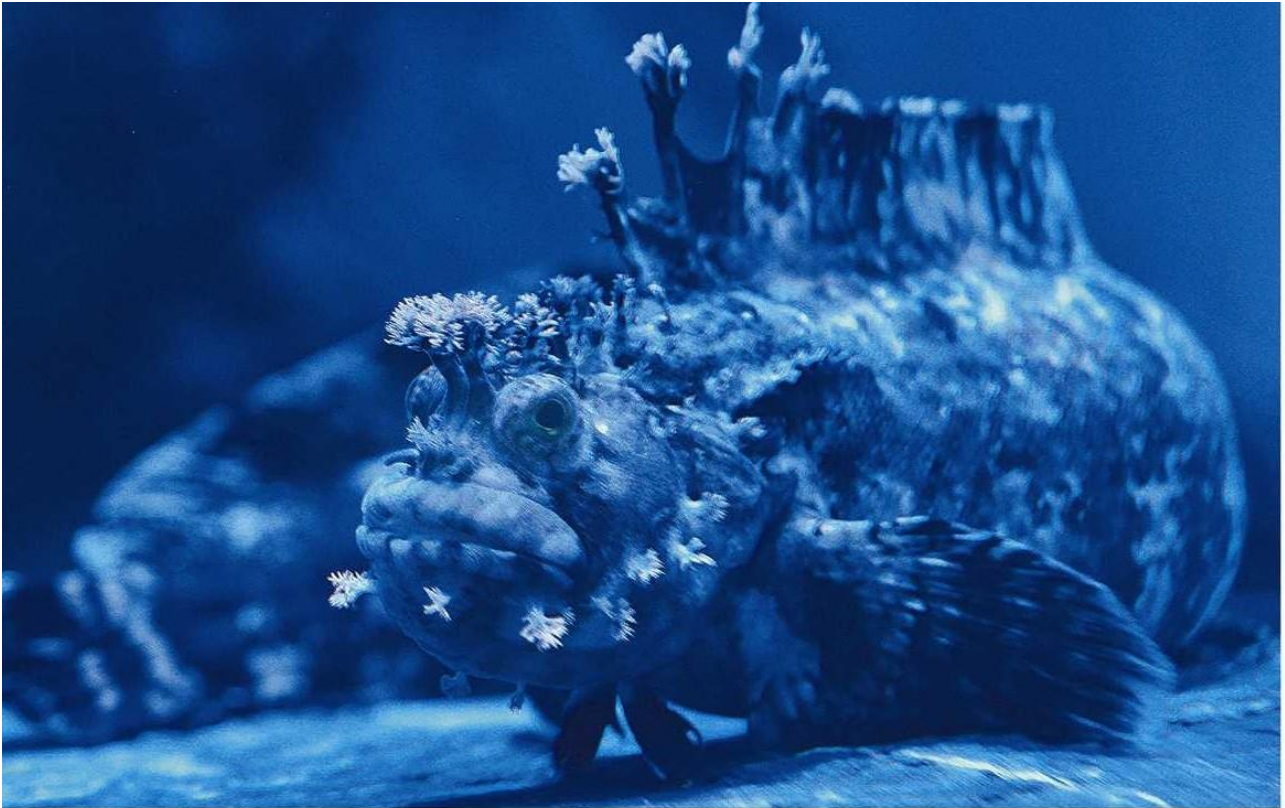


年 組 名前

2021年9月20日付市民版他



@名港水族館

26

フサギンポ

フサフサの訳は？

見て。おでこや顔の周りにいっぱいフサフサがついていておしゃれでしょ。えっ、鼻毛やひげに見える？ 失礼だなあ。このフサフサは毛じゃなく、皮膚が変化した皮弁(ひびん)なんです。

海の中で岩の穴などに潜んでいて、時々飛び出してナマコやイソギンチャクを食べるんだ。フサフサがこんなにあると、穴から顔を出しているときに海藻やイソギンチャクのように見えて、うまく隠れるよ。

平和な水族館では岩の上でのんびり過ごしたりしているよ。えさをもらえそうれしくて、飼育員さんの手の上に乗っちゃうこともあるのさ。ユニークな私にもっと注目してね。



写真・田中利弥
文・今井智文

フサギンポ スズキ目タウエガシ科。細長い体で、大きいものは体長が50センチを超える。皮弁は頭と下あご、背びれの前などに発達する。山口県より北の日本海や茨城県より北の太平洋、北海道や朝鮮半島などの冷たい海で、主に沿岸の岩礁に生息する。

※ 大人の人に記事を読んでもらって考えましょう。

問い：フサギンポのフサフサは、なんのためにあるのでしょうか。

Empty rounded rectangular box for writing the answer.